

増田敏也

懐かしい未来

増田敏也

懐かしい未来

第2回個展

アートフェア東京 2019

8 -10 March

 水戸忠交易
MITOCHU KOEKI

少し前まで「(写真を)焼く」とか言っていたものが「プリントする」になっていたり、「早回し」が「早送り」になっていたり、時代と共に変化していると感じることが生活の中に増えた。そういう感覚がわからない・知らない世代も増えているし、いつかはみんな知らない状態になるのだろう。世の中が変わることは悪いことではないし、当たり前のことである。その時代の変遷の中で同時代性を持つ作品を制作していきたい。

2019.3

増田敏也

ポップ（pop）に読み解く時代のリアリティー

「デジタル」と「陶芸」という意表を突く組み合わせによるインパクトに加え、デジタルを低解像度（Low pixel）に設定することで、一気に時代を遡り、「ドット絵」と呼ばれた、デジタル黎明期の懐かしいイメージを呼び起こす。増田敏也にとって、まさにそれは、1980年代前半に登場し、社会現象を巻き起こした家庭用ゲーム機によって親しんだ映像世界であり、自身がもっともリアルに享受したデジタルイメージでもあった。確かに、デジタルを視覚化しようとするれば、それがデジタルであると認識できる唯一の方法は、解像度を落としていくことである。しかし、それをカクカクとしたカラフルな立方体が積み上がったような三次元の立体造形に置き換え、さらに、やきものの素材と技法を駆使して制作しようと試みたのは、後にも先にも増田しかいない。実際、素材も技法も伝統的であるのに、これまでにない独創的な作風とテーマにより、新しい陶芸の表現領域を押し広げつつある。

それでも、増田の作品の真骨頂は、モチーフの殆どに、ごく日常に溢れているモノやコトを取り上げ、きわめて軽妙でポップな語り口により、鑑賞者の中にある様々な記憶やイメージを巧みに利用するところにある。中には、国宝や重要文化財に指定されている古陶磁の名品や、明治時代の名工の超絶技巧作品がモチーフとなり、その存在意義を問うものもある。いずれにしても、すべては既存のものであり、鑑賞者はこれらのモチーフについて、何らかの記憶やイメージと結びつけて作品を見ることになる。大衆文化や日常のイメージを利用するという意味では、1960年代のポップアート、1980年代のシミュレシオニズムの系譜上に位置づけられそうだが、増田の場合、モチーフは最終的に本来の文脈を掘り下げるための仕掛けであり、見る側の視覚や意識を通して、時代のリアリティーを問うものである。ラフスケッチに始まり、土を削り出す作業、素焼後に磨き上げる作業、一つ一つ筆で

丁寧に着色する作業など、そのどれもが、時間と根気と熟練を要する手仕事の積み重ねによって生まれる増田の作品は、そのスピード感といい、手触りといい、最新のテクノロジーとは真逆の超アナログの世界を基盤としている。しかし、そのギャップも含めて、増田によってリミックスされ、カラフルでポップな装いとなって、独特の時代性を映し出しているのが、増田の作品の魅力であり、強みである。

昭和の時代がさらに懐かしいものとなっていくこの瞬間こそ、日常に溢れているもの（pop）の意味を今一度、見つめ直すこと。我々の未来は、すでに懐かしさの中に潜んでいるのかもしれない。

マルテル坂本牧子（兵庫陶芸美術館学芸員）



1. Low pixel CG 「オールスター」

2019

ceramic

w29.0 d12.0 h13.5 cm



2. Low pixel CG 「オマージュ（氷窟ニエスキモ-花瓶）」

2019

ceramic

w21.0 h34.0 cm



3. Low pixel CG 「主張」

2019

ceramic

w40.5 h30.0 cm



3. Low pixel CG 「関係性」
2019
ceramic
w14.0 d11.5 h16.0 cm each

増田敏也 略歴

- 1977 大阪市生まれ
1999 大阪芸術大学 芸術学部工芸学科金属工芸コース卒業

個展

- 2005 Ceramic Motor Show ギャラリー白 (大阪)
2006 Ceramic Motor Show in Kyoto ギャラリーすずき (京都)
Ceramic Working Car Show ギャラリー白 (大阪)
2008 PUSH START ギャラリー白 3 (大阪)
2010 -image- in Kyoto ギャラリーはねうさぎ room4 (京都)
-image- ギャラリー白 3 (大阪)
2012 LOW PIXEL CG「SENSE OF WONDER」 新宿高島屋美術画廊 (東京)
2013 不思議な感覚 pARa:site (石川・金沢)
MASUDA TOSHIYA EXHIBITION ギャラリー白 (大阪)
2014 いつかの風景 スペース大原 (岐阜・多治見)
MASUDA TOSHIYA EXHIBITION ギャラリー白 (大阪)
2015 visualise アートフェア東京 水戸忠交易 (東京国際フォーラム・東京)
Yin and Yang VOLTA NY ギャラリー小暮 (PIER 90・NY)
2017 Sweet Memories 新宿高島屋美術画廊 (東京)

展覧会

- 2003 第26回 長三賞陶芸展/常滑市体育館・愛知県立芸術文化センター (愛知) '05
2004 第42回 朝日陶芸展 (名古屋他巡回) '05
2005 第7回国際陶磁器展美濃/セラミックパーク MINO (岐阜)
2006 2006 京展/京都市立美術館 (京都)
P&E 展/ARTCOURT Gallery (大阪)

- 2007 第19回 日本陶芸展/大丸ミュージアム (東京・大阪)
- 2008 京都府美術工芸新鋭展 ～2008 京都工芸ビエンナーレ～/京都文化博物館(京都)
- 2009 架空通信百花繚乱展/兵庫県立美術館ギャラリー棟 (兵庫) '10
- 2010 陶芸の提案 2010 Ceramic Proposition/ギャラリー白・白3 (大阪) '11,'12
+ PULS Tokyo Contemporary Art Fair (東京美術倶楽部・東京)
- 2011 Re: Present LA Mart 12th Floor/LA Mart (ロサンゼルス)
Wabi Savvy A Satellite Exhibition of Gateway Japan Curated by Torrance Art Museum (ロサンゼルス)
AUS pronounced 'house' (ロサンゼルス)
アートフェア京都 2011 (モントレホテル京都・京都)
- 2012 工芸未来派 その悩ましき混沌/ギャラリールンパルンパ (石川)
Special Exhibition「AHAF Young artists」(The Westin Chosun Hotel・韓国)
- 2013 サ・ヨ・ナ・ラ bangarow 展
へうげた、にいがた。山田芳裕 with 激陶者集団へうげ十作 + α/
新潟市旧齋藤家別邸・北方文化博物館 (新潟)
第一回 天祭一〇八/増上寺 (東京)
ソレゾレノフタモノ展/日本橋高島屋美術工芸サロン (東京)
壺中天・・・否、坩壺展/ギャラリールンパルンパ (金沢)
日本美 la decoration/日本橋高島屋美術画廊・工芸サロン (東京)
巧術・デパート・リミックス・其之壺/新宿高島屋美術画廊 (東京)
韜晦～巧術其之肆/スパイラルガーデン (東京)
陶芸の提案 2013 -生命- /ギャラリー白・白3 (大阪)
VISION OF FLOWERS 2013 創立60周年記念 未生流中山文甫会いけばな/大阪高島屋 (大阪)
- 2014 Dialogue with Materials Contemporary Japanese Arts and Crafts
museum of Anadolu University (Eskisehir・トルコ)
その方も乙のう～激陶者集団へうげ十作展～/
美の予感 2014 -Metamorphose-/高島屋美術画廊 (京都・大阪・東京他巡回)
Good by traditions ! /MICHEKO GALERIE (ドイツ)
第二回 天祭一〇八 /増上寺 (東京)
陶芸の提案 2014「Line」/ギャラリー白・白3 (大阪)

- Young Art Taipei【Art space 金魚空間】(Regent Taipei)
 アートフェア東京【水戸忠交易】(東京国際フォーラム・東京)
- 2015 牟田 陽日 x 増田 敏也 日本 TOP 當代陶藝藝術家雙人展/金魚空間 (台北・台湾)
 SHOWCASE “stands”/表参道ヒルズ本館 B3F スペース オー (東京) 第10回 パラミタ陶芸大 賞展
 パラミタミュージアム (三重)
 京畿世界陶磁ビエンナーレ企画展・利川特別展
 Convergence and Transcendence (利川世界陶磁センター・韓国)
 陶芸の提案 2015「今見えているもの」/ギャラリー-白・白3 (大阪)
 ART FAIR ASIA /FUKUOKA 2015 【ギャラリー-白】
 (ソラリア西鉄ホテル・福岡)
 アートフェア東京【水戸忠交易】(東京国際フォーラム・東京)
- 2016 OSAKA E-MON 2016 高島屋大阪店 6F 美術画廊前 (大阪)
 Rencontre いま、ここで、出会う 交差する現代陶芸コレクション/兵庫陶芸美術館 (兵庫)
 ART of ULTRAMAN x SHINJUKU TAKASHIMAYA / 新宿高島屋美術画廊 (東京)
 ART in PARK HOTEL TOKYO 【ギャラリー-小暮】 (パークホテル東京・東京)
- 2017 「Melting Pot 2017」 gallery いろはに(大阪)
- 2018 Sans les mains! (Limoges, France)
 Reality Illusions at Villa Domuse (Honfleur, France)
 「風詠抄-浪(ROU)」高島屋大阪店 6 階美術画廊(大阪)

受賞

- 1999 芸大生のわざ・ワザ展<最優秀賞>/’00<優秀賞>
 2001 第7回 素形材センターものづくりコンテスト<奨励賞>/’02<佳作>
 2003 第26回 長三賞陶芸展 前衛部門<長三賞>
 2005 第7回国際陶磁器展美濃 陶芸部門<審査員特別賞>

作品収蔵

蟠龍寺（東京）

兵庫陶芸美術館（兵庫）

ヴィクトリア アンド アルバート博物館（イギリス）

museum of Anadolu University (トルコ)

増田敏也

懐かしい未来

第2回個展 アートフェア東京 2019
2019年3月8(金) - 9日(日)

アートフェア東京 2019

水戸忠交易

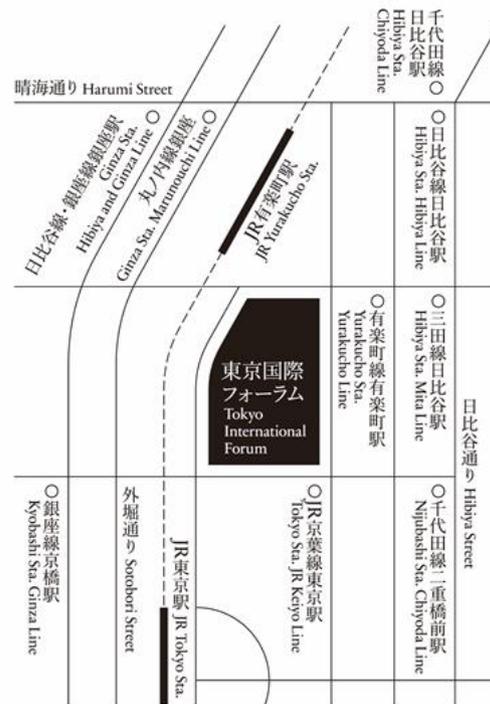
Booth No G76

会場

東京国際フォーラム

東京都千代田区丸の内 3-5-1

<https://artfairtokyo.com>





102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ホテルニューオータニロビー階

Tel/Fax: +81(0)3 3239 0845

www.koheki.com